
2022年度第1四半期（4～6月）決算について

2022年7月29日
北海道電力株式会社

ともに輝く明日のために。
Light up your future.



— 目 次 —

□第1四半期 連結経営成績・財政状態	．．．	2
□第1四半期 連結決算の概要	．．．	3
□2022年度 連結業績予想	．．．	4
□2022年度 配当予想	．．．	5
□参考資料	．．．	6

■ 第1四半期 連結経営成績・財政状態

経営成績（累計）

（単位：億円）

	当第1四半期 (A)	前第1四半期 (B)	増減 (A)-(B)	対前年同期 増減率%
売上高	1,760	1,281	478	37.4
営業利益	130	167	△ 36	△ 21.8
経常利益	127	137	△ 9	△ 7.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	104	96	7	8.1
1株当たり四半期純利益	49 ^円 13 ^銭	45 ^円 32 ^銭	3 ^円 81 ^銭	

財政状態

（単位：億円）

	当第1四半期末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A)-(B)
総資産	20,290	19,928	361
純資産	2,929	2,857	71
自己資本比率	13.8%	13.7%	0.1%

■ 第1四半期 連結決算の概要

売上高 (増収)	燃料価格の上昇に伴う燃料費調整額の増加や 小売・他社販売電力量の増加などにより、 前年同期に比べ478億円増加の1,760億円となりました。
経常利益 (減益)	小売・他社販売電力量の増加などはありませんでしたが、 燃料価格の上昇などにより、 前年同期に比べ9億円減少の127億円となりました。
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	濁水準備金引当の減少や 法人税等の減少などにより、 前年同期に比べ7億円増加の104億円となりました。

<2022年度 連結業績予想について>

2022年度第1四半期では利益を確保いたしました。が、燃料価格の高騰が続く場合には、第2四半期以降の収支は厳しくなると見込まれます。

一方、現在、ウクライナ情勢の長期化などにより、世界のエネルギー事情が不安定となっていることから、原油などの燃料価格が大きく変動しており、燃料費調整額や燃料費を算定することが困難な状況にあります。

また、道内外の今後の電力需給状況や電力市場価格について動向を注視していく必要もあるため、小売・他社販売電力量を見通すことも難しい状況にあります。

このため、2022年度通期の連結業績につきましては、売上高・利益・販売電力量いずれも未定といたします。

今後、業績を見通すことが可能となり次第、速やかにお知らせいたします。

■ 配当（2022年度 配当予想）

2022年度の間・期末配当予想につきましては、2022年4月28日に公表した数値から変更はありません。

【2022年度 配当予想（1株当たり配当金）】

	普通株式			B種優先株式		
	中間	期末	年間	中間	期末	年間
2021年度 （実績）	10円	10円	20円	1,500,000円	1,500,000円	3,000,000円
2022年度 （予想）	10円	10円	20円	1,500,000円	1,500,000円	3,000,000円

■ 参考資料

- ・連結収支比較表（全体）
- ・連結対象会社
- ・販売電力量（連結）
- ・供給電力量（連結）
- ・連結収支比較表（収益）
- ・連結収支比較表（費用・経常利益）
- ・連結セグメント情報
- ・連結経常利益の変動要因（対前年同期比較）

連結決算－収支比較表

(単位：億円)

		当第1四半期 連結累計期間 (A)	前第1四半期 連結累計期間 (B)	増減 (A)-(B)	対前年同期増減率%
経常収益	営業収益(売上高)	1,760	1,281	478	37.4
	電気事業営業収益	1,662	1,201	460	38.3
	その他事業営業収益	98	79	18	22.9
	営業外収益	24	18	6	35.6
	合計	1,785	1,299	485	37.4
経常費用	営業費用	1,629	1,114	515	46.3
	電気事業営業費用	1,543	1,043	499	47.9
	その他事業営業費用	86	70	15	22.1
	営業外費用	27	48	△ 20	△ 42.2
	合計	1,657	1,162	495	42.6
	[営業利益]	[130]	[167]	[△ 36]	[△ 21.8]
	経常利益	127	137	△ 9	△ 7.0
	渴水準備金引当又は取崩し	0	4	△ 3	△ 98.5
	税金等調整前四半期純利益	127	133	△ 5	△ 4.2
	法人税等	23	36	△ 12	△ 34.3
	四半期純利益	103	96	6	7.0
	非支配株主に帰属する四半期純損益	△ 0	0	△ 1	—
	親会社株主に帰属する四半期純利益	104	96	7	8.1
(参考)	四半期包括利益	101	83	17	21.2

連結子会社		持分法適用会社
北海道電力ネットワーク(株)	北海道電気工事(株)	北電総合設計(株)
北電興業(株)	北海道パワーエンジニアリング(株)	(株)ほくでんアソシエ
苫東コールセンター(株)	ほくでんエコエナジー(株)	石狩LNG棧橋(株)
ほくでんサービス(株)	北海道総合通信網(株)	
ほくでん情報テクノロジー(株)	北海道電力コクリエーション(株)	

連結決算－販売電力量

- ・小売販売電力量は、当社とご契約いただいたお客さまが増加したことなどから、合計で5,279百万kWh、対前年伸び率5.1%となりました。
- ・他社販売電力量は、他の小売電気事業者さまとの相対取引の増加や再生可能エネルギーの固定価格買取制度に伴う販売量の増加などから、合計で1,748百万kWh、対前年伸び率24.2%となりました。

(単位：百万kWh)

		当第1四半期 連結累計期間 (A)	前第1四半期 連結累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	対前年同期増減率%	
小 売	低 圧	電 灯	1,916	2,007	△ 91	△ 4.6
		電 力	361	370	△ 9	△ 2.4
		計	2,277	2,377	△ 100	△ 4.2
	高圧・特別高圧		2,958	2,629	329	12.5
	小計(※1)		5,235	5,006	229	4.6
	その他(※2)		44	19	25	133.3
	合計		5,279	5,025	254	5.1
他社販売電力量		1,748	1,408	340	24.2	
小売・他社販売電力量合計		7,027	6,433	594	9.2	

※1 小計欄は、北海道電力(株)の販売電力量を示す。

※2 その他欄は、北海道電力ネットワーク(株)および北海道電力コクリエーション(株)の販売電力量を示す。

- ・ 泊発電所が全基停止していることに加え、出水率が97.2%と平年を下回りましたが、供給設備の適切な運用により、安定した供給を維持することができました。

(単位：百万kWh)

		当第1四半期 連結累計期間 (A)	前第1四半期 連結累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	対前年同期増減率%
発 電 電 力 量	(出水率%)	(97.2%)	(112.1%)	(△ 14.9%)	
	水 力	1,240	1,441	△ 201	△ 14.0
	火 力	3,106	2,965	141	4.8
	(設備利用率%) 原 子 力	(-) -	(-) -	(-) -	-
	新エネルギー等	35	32	3	11.9
計		4,381	4,438	△ 57	△ 1.3
他社受電電力量※		3,155	2,490	665	26.7
揚 水 用		△ 152	△ 103	△ 49	47.5
合 計		7,384	6,825	559	8.2

※他社受電電力量には、連結子会社の北海道パワーエンジニアリング(株)およびほくてんエコエナジー(株)からの受電電力量が含まれている。

連結収支比較表（収益）

(単位：億円)

	当第1 四半期連結 累計期間 (A)	前第1 四半期連結 累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	対前年同期 増減率%	主 な 増 減 要 因	
売 上 高	1,760	1,281	478	37.4		
電気事業営業収益	1,662	1,201	460	38.3		
2 社 合 計 ※	電 灯 ・ 電 力 料	1,213	976	236	24.2	・燃料費調整額の増加 ・小売販売電力量等の増加
	そ の 他	454	229	224	98.2	・地帯間・他社販売電力料の増加
	地 帯 間 ・ 他 社 販売電力料(再掲)	310	113	196	172.6	
	託送収益(再掲)	115	100	14	14.2	
	子会社・連結修正	△ 5	△ 4	△ 1	—	
その他事業営業収益	98	79	18	22.9		
営 業 外 収 益	24	18	6	35.6		
経 常 収 益	1,785	1,299	485	37.4		

※ 2社合計は、北海道電力(株)と北海道電力ネットワーク(株)の合計（内部取引消去後）の実績を表示している。

連結収支比較表（費用・経常利益）

（単位：億円）

		当第1 四半期連結 累計期間 (A)	前第1 四半期連結 累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	対前年同期 増減率%	主 な 増 減 要 因
電気事業営業費用		1,543	1,043	499	47.9	
2 社 合 計 ※	人 件 費	141	136	5	3.7	
	燃 料 費	403	162	240	148.2	・燃料価格の上昇 ・小売・他社販売電力量の増加
	購 入 電 力 料	449	188	261	139.3	
	修 繕 費	80	94	△ 13	△ 14.6	・発電設備に係る修繕費の減少
	減 価 償 却 費	177	174	2	1.6	
	そ の 他 費 用	295	292	2	0.9	
子会社・連結修正		△ 5	△ 5	0	—	
その他事業営業費用		86	70	15	22.1	
営業外費用		27	48	△ 20	△ 42.2	
支払利息(再掲)		23	23	△ 0	△ 2.5	
経常費用		1,657	1,162	495	42.6	
経常利益		127	137	△ 9	△ 7.0	

※ 2 社合計は、北海道電力(株)と北海道電力ネットワーク(株)の合計（内部取引消去後）の実績を表示している。

連結決算－セグメント情報

- ・北海道電力セグメントの売上高は、前年同期に比べ353億円増加の1,552億円となり、セグメント損益は、小売・他社販売電力量の増加などはありませんでしたが、燃料価格の上昇などにより、前年同期に比べ10億円減少の121億円の経常利益となりました。
- ・北海道電力ネットワークセグメントの売上高は、前年同期に比べ196億円増加の754億円となり、セグメント損益は、再生可能エネルギーの買取増加に伴う卸電力販売の増加はありませんでしたが、あわせて買取費用も増加したことなどにより、前年同期と同程度の8億円の経常利益となりました。
- ・その他の売上高は、前年同期に比べ30億円増加の281億円となり、セグメント損益は、建設業における売上原価の増加はありませんでしたが、電気通信事業の携帯電話事業者への回線提供収入が増加したことなどにより、前年同期と同程度の11億円の経常利益となりました。

(単位：億円)

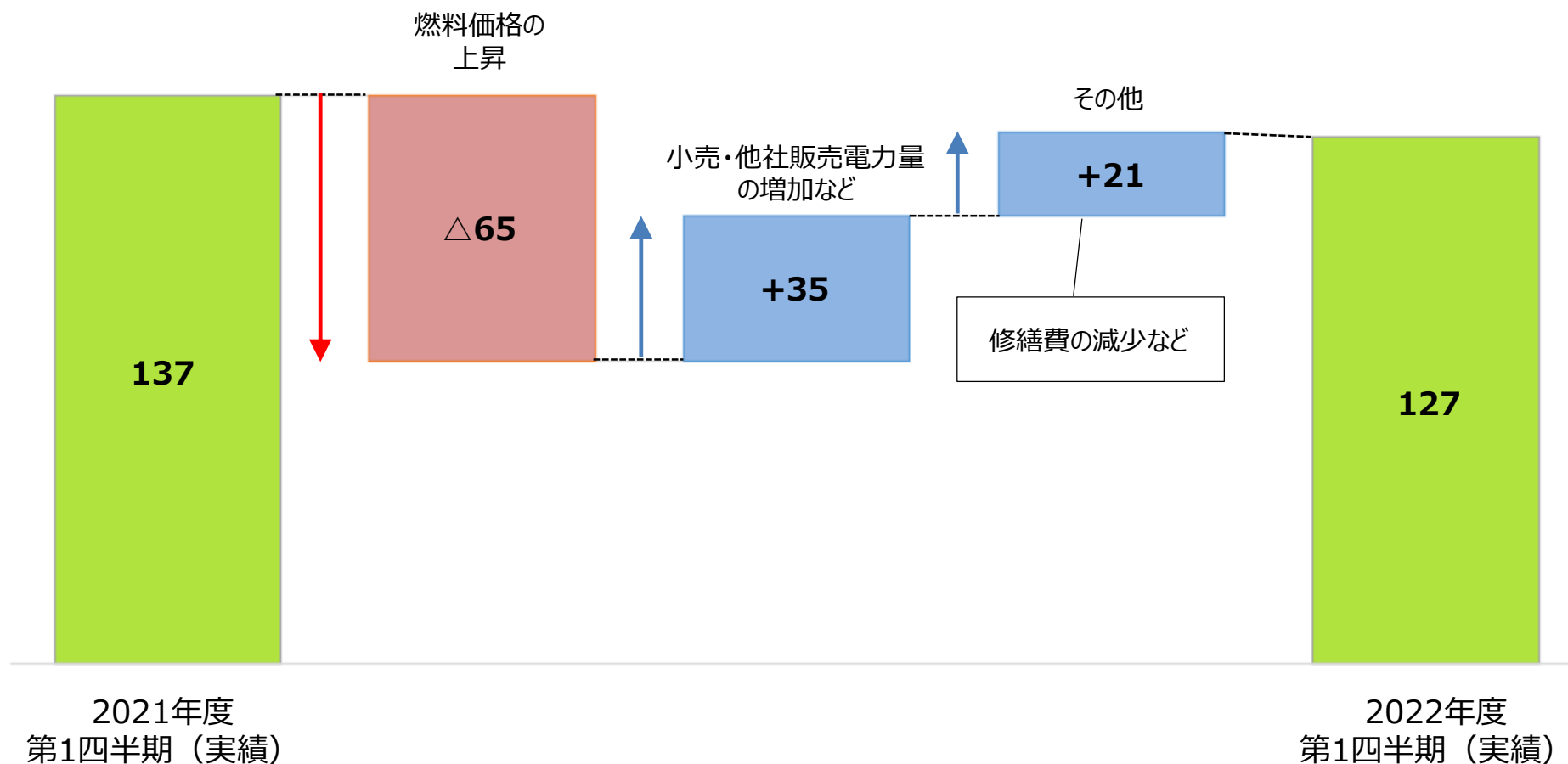
	当第1四半期 連結累計期間 (A)	前第1四半期 連結累計期間 (B)	増減 (A)-(B)
売上高	1,760	1,281	478
北海道電力	1,552	1,199	353
北海道電力ネットワーク	754	557	196
その他 ※1	281	251	30
調整額 ※2	△ 828	△ 727	△ 100
セグメント損益（経常損益）	127	137	△ 9
北海道電力	121	132	△ 10
北海道電力ネットワーク	8	10	△ 2
その他 ※1	11	9	1
調整額 ※2	△ 14	△ 15	1

※1 「その他」は、「北海道電力」および「北海道電力ネットワーク」セグメント以外の、その他の連結子会社等の実績である。

※2 「調整額」は、連結決算におけるセグメント間取引の消去額である。

第1四半期（連結決算）－経常利益の変動要因（対前年同期比較）

（単位：億円）





2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月29日

上場会社名 北海道電力株式会社 上場取引所 東・札
 コード番号 9509 URL <https://www.hepco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 藤井 裕
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算グループ (氏名) 磯野 高史 TEL 011-251-1111
 グループリーダー
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	176,029	37.4	13,067	△21.8	12,749	△7.0	10,438	8.1
2022年3月期第1四半期	128,137	△2.1	16,715	△31.8	13,707	△37.1	9,656	△48.0

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 10,109百万円(21.2%) 2022年3月期第1四半期 8,340百万円(△56.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	49.13	—
2022年3月期第1四半期	45.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,029,047	292,912	13.8
2022年3月期	1,992,879	285,717	13.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 280,033百万円 2022年3月期 272,647百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

2022年度第1四半期では利益を確保いたしました。燃料価格の高騰が続く場合には、第2四半期以降の収支は厳しくなると見込まれます。

一方、現在、ウクライナ情勢の長期化などにより、世界のエネルギー事情が不安定となっていることから、原油などの燃料価格が大きく変動しており、燃料費調整額や燃料費を算定することが困難な状況にあります。

また、道内外の今後の電力需給状況や電力市場価格について動向を注視していく必要もあるため、小売・他社販売電力量を見通すことも難しい状況にあります。

このため、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、未定といたします。

今後、業績を見通すことが可能となり次第、速やかにお知らせいたします。なお、当該理由等は、本日(2022年7月29日)公表いたしました「2022年度第1四半期(4～6月)決算について」のP. 4「2022年度 連結業績予想」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	215,291,912株	2022年3月期	215,291,912株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2023年3月期1Q	9,979,513株	2022年3月期	9,978,385株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	205,312,708株	2022年3月期1Q	205,319,374株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 当社は、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しており、期末自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託口が保有する当社株式(2023年3月期1Q 327,000株、2022年3月期 327,000株)が含まれております。また、当該信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2023年3月期1Q 327,000株、2022年3月期1Q 一株)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、本日(2022年7月29日)公表いたしました「2022年度第1四半期(4~6月)決算について」のP.4「2022年度 連結業績予想」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

B種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	1,500,000.00	—	1,500,000.00	3,000,000.00
2023年3月期	—				
2023年3月期(予想)		1,500,000.00	—	1,500,000.00	3,000,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
固定資産	1,763,847	1,754,509
電気事業固定資産	1,163,594	1,153,517
水力発電設備	202,852	206,086
汽力発電設備	187,553	183,756
原子力発電設備	148,664	144,295
送電設備	179,494	177,795
変電設備	105,698	104,091
配電設備	292,648	292,414
業務設備	40,363	38,920
その他の電気事業固定資産	6,318	6,157
その他の固定資産	57,530	56,420
固定資産仮勘定	183,841	187,056
建設仮勘定	166,238	169,235
除却仮勘定	146	364
使用済燃料再処理関連加工仮勘定	17,456	17,456
核燃料	235,193	231,693
加工中等核燃料	235,193	231,693
投資その他の資産	123,685	125,823
長期投資	57,104	59,150
退職給付に係る資産	17,265	17,522
繰延税金資産	40,840	39,886
その他	14,160	13,973
貸倒引当金(貸方)	△5,686	△4,709
流動資産	229,031	274,538
現金及び預金	88,894	71,844
受取手形、売掛金及び契約資産	71,449	66,790
棚卸資産	37,084	67,342
その他	32,317	69,273
貸倒引当金(貸方)	△714	△712
合計	1,992,879	2,029,047

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債及び純資産の部		
負債の部		
固定負債	1,378,184	1,380,101
社債	710,000	715,000
長期借入金	512,453	509,177
退職給付に係る負債	37,040	36,912
資産除去債務	108,388	109,011
その他	10,302	9,999
流動負債	327,329	354,380
1年以内に期限到来の固定負債	118,105	124,813
短期借入金	44,500	44,500
コマーシャル・ペーパー	—	30,000
支払手形及び買掛金	60,167	66,033
未払税金	8,405	17,180
その他	96,151	71,852
特別法上の引当金	1,647	1,653
濁水準備引当金	1,647	1,653
負債合計	1,707,161	1,736,135
純資産の部		
株主資本	273,867	281,544
資本金	114,291	114,291
資本剰余金	47,348	47,348
利益剰余金	130,094	137,771
自己株式	△17,867	△17,867
その他の包括利益累計額	△1,219	△1,511
その他有価証券評価差額金	1,517	1,045
退職給付に係る調整累計額	△2,736	△2,556
非支配株主持分	13,069	12,879
純資産合計	285,717	292,912
合計	1,992,879	2,029,047

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
営業収益	128,137	176,029
電気事業営業収益	120,150	166,209
その他事業営業収益	7,987	9,820
営業費用	111,422	162,962
電気事業営業費用	104,349	154,326
その他事業営業費用	7,072	8,635
営業利益	16,715	13,067
営業外収益	1,824	2,474
受取配当金	339	359
受取利息	4	4
核燃料売却益	—	1,466
その他	1,480	644
営業外費用	4,832	2,793
支払利息	2,378	2,318
持分法による投資損失	78	95
その他	2,376	378
四半期経常収益合計	129,962	178,504
四半期経常費用合計	116,254	165,755
経常利益	13,707	12,749
渴水準備金引当又は取崩し	405	6
渴水準備金引当	405	6
税金等調整前四半期純利益	13,301	12,742
法人税、住民税及び事業税	681	1,213
法人税等調整額	2,934	1,163
法人税等合計	3,616	2,377
四半期純利益	9,685	10,365
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	28	△73
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,656	10,438

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	9,685	10,365
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,403	△442
繰延ヘッジ損益	12	—
退職給付に係る調整額	47	186
その他の包括利益合計	△1,344	△255
四半期包括利益	8,340	10,109
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,305	10,147
非支配株主に係る四半期包括利益	35	△37

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし